

平成 18 年度総会記念講演会と手すり展示会

と き 平成 18 年 6 月 10 日 (土) 14 時～16 時
 ところ ポートメッセなごや 交流センター第 3 会議室

平成 18 年度総会の開催にあたり、愛知県及び社会福祉法人愛知県社会福祉協議会の後援を受けて、記念講演会と手すり展示会を開催しました。また、いきいきリフォームチーム（団体登録会員）の活動発表を行いました。会場には、一般の方も含めて 53 名の方にご来場いただき、会を盛況に終えることができました。



「介護予防のための住宅リフォーム - 手すり一本に想いを込めて三十年 -」

講師: 佐橋 道弘氏



手すりの取付けやバリアフリー関連の工事を年間 2,000 件以上行っている株式会社メディケア。その豊富な施工例を疾患別にまとめたものを発表していただきました。

身体障害の程度や家屋構造や間取りあるいは家族構成などによって住宅改修の内容は様々ですが、疾患別に工事箇所をまとめて見ると、どの疾患も「トイレ」や「浴室」の改修工事について発注が多いことがわかりました。

また、今回のイベントのテーマである「手すり」についても、手すりの取付けのポイントや高さ・形状・太さ・材質・種類など手すり選択のポイントについても詳しくお話をさせていただきました。

＝プロフィール＝

佐橋 道弘 (株式会社メディケア 代表取締役社長)

1958 年岐阜県生まれ。1981 年「福祉を理解する経済人」を目指し、日本福祉大学経済学部を卒業後、福祉用具販売会社株式会社メディケアに入社。1995 年に福祉機器開発会社友愛メディカルサービス株式会社の取締役就任後、2000 年に株式会社メディケアの代表取締役社長に就任。現在に至る。



●○チーム活動発表○●

「いきいきリフォームチーム」の活動交流の場になるように、これまでの活動内容の発表をしていただきました。今回は 2 チームに、これまでの活動経過や手がけた事例発表（詳細は今号の「いきいきリフォームの知恵袋」をご覧ください。）をしていただきました。



← あいち福祉住環境研究会

チームあい→
活動発表をするチームの様子



●○手すり展示会○●

「バリアフリーの基本は手すりから」という認識のもと、多種多様な手すりを一般の方や会員に案内したいと考えて、手すりの展示会を開催しました。当日は 19 社の手すりメーカーさんにご協力いただきました。会場では、各メーカーの方々にプレゼンテーションをしていただき、とても賑わいました。



← 熱心な見学者で会場はいっぱい

各社に熱心に説明→
していただきました



てすり いろいろ

ここでは、出展いただいたいろいろな手すりの中から、いくつかを紹介します。
 (各社説明より抜粋)

●波形手すり

波形手すりは、階段の上り下りなどの補助手すりとして効果的です。階段を上るときは波形の縦になった部分を握ることで体を楽に引き上げ、下るときは水平部を握り体重を支えることができます。



●光る手すり

夜間の予期せぬ停電時など、暗闇でも光っているので手すりの場所が分かり、人々の安心・安全を守ることができます。人感センサーで 5m 以内に人が近付くと点灯し、15 秒後、自動的に消灯するので、省エネにも効果的です。